



## 長崎バスグループの使命

人と人、街と街を結ぶ企業として、  
長崎の暮らしを支え、社会の繁栄に貢献する。

## 経営理念

**安全と安心** 安全をすべてに優先し、信頼される企業をめざします。

**感謝のこころ** お客様の目線に立ち、おもてなしの心でサービスを提供します。

**仕事への誇り** 働く喜びを実感できる、活力ある企業風土を大切にします。

**地域とともに** 長崎のみらいを創造し、地域とともに歩みます。

## 長崎バスグループ CSRレポート2023

長崎バス安全教育センター  
〒850-0077 長崎市小瀬戸町809-17

長崎バスグループポータルサイト  
<http://www.nagasaki-bus.co.jp>

長崎バスグループCSRサイト  
<https://csr.nagasaki-bus.co.jp>

2024年2月発行



# 人と人 街と街を 結ぶ

毎日の暮らしとともに  
長崎バスグループ



長崎バスグループ  
CSRレポート2023  
NAGASAKI BUS GROUP CSR REPORT

# With the

# Community

## 長崎の暮らしを支える 使命を胸に

昭和11年の創業以来、長崎自動車株式会社は路線バスを中心に地域密着型の事業を展開してまいりました。当社がこれまで歩むことが出来たのも、ひとえに、お客様並びに株主の皆様をはじめとするステークホルダーの温かいご支援・ご愛顧の賜物に他なりません。心より感謝申し上げます。

当社が主な営業エリアとする長崎市域は、豊かな自然と歴史的遺産に恵まれています。さらに現在、100年に1度と言われる変革期を迎えた市内中心部では、数々の大型開発が進められています。

未来に向け進化を続ける長崎において、持続可能な路線バス網の構築にとどまらず、活力ある街づくりにどれだけ貢献できるか、私たちの真価が問われるものと認識しています。

一方で、当社を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。3年以上にわたったコロナ禍は昨年で一定の区切りがつかしましたが、この間、路線バスのご利用者は大幅に減少いたしました。また、全国的なドライバー不足に加え、いわゆる運送・物流の2024年問題により、これまで以上に営業活動が制限される可能性もあります。

これらの課題に正面から向き合い解決を図ること、そして、長崎市域の変革期を成長の機会と前向きにとらえ、新たな分野へも果敢に挑戦することで更なる成長を果たしてまいります。

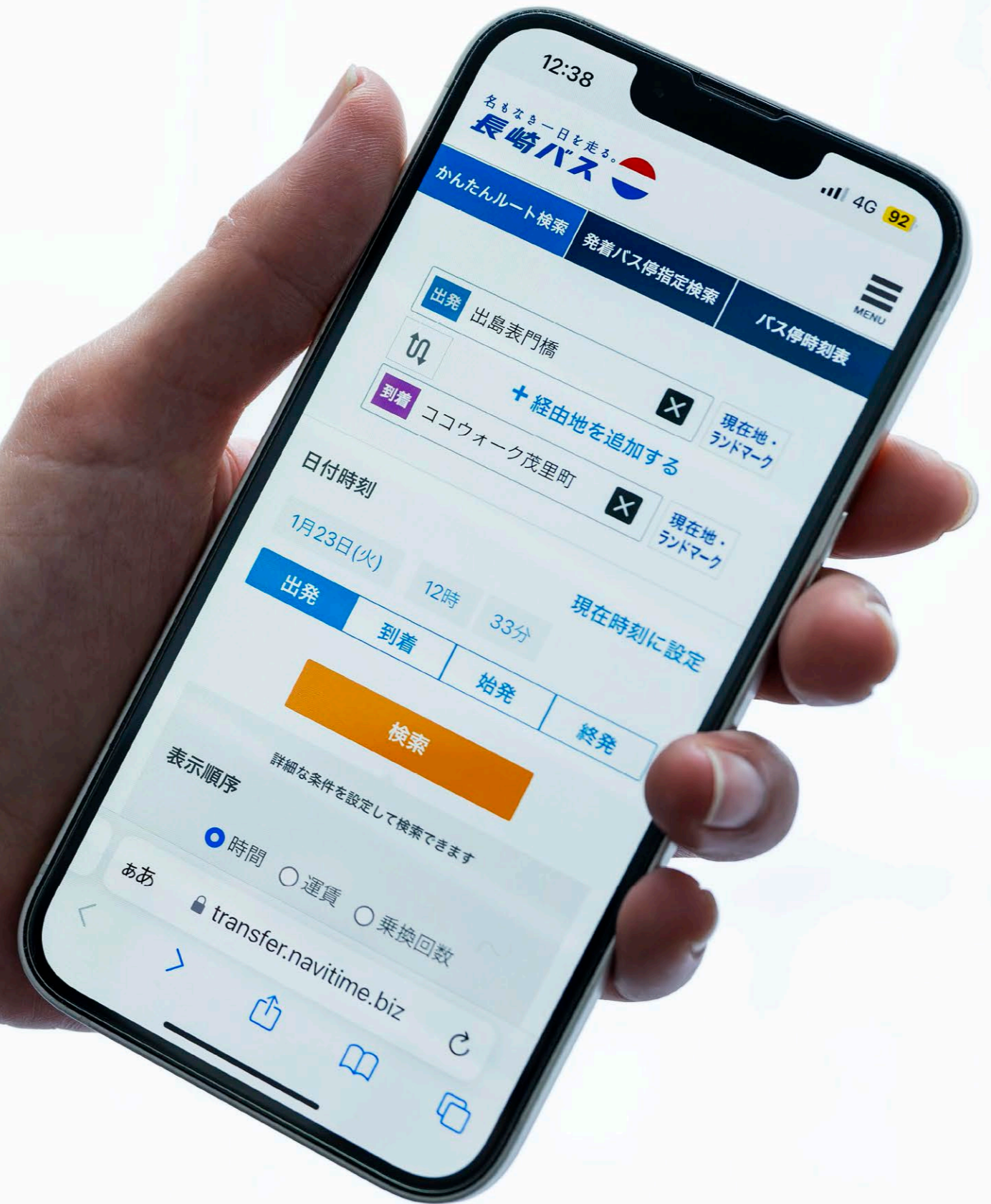
企業のコンプライアンスと社会的責任（CSR）が重要視される中、地域とともに歩む当社は、お客様並びにステークホルダーの皆様との信頼関係をより一層深め、必要とされる企業であり続けたいと願っています。

そして、「人と人、街と街を結ぶ企業として、長崎の暮らしを支え、社会の繁栄に貢献する」という使命を胸に、100年企業を目指してまいります。当社並びに長崎バスグループ各社に対し、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

## 地域とともに これからも

# もっと便利で もっと身近な 長崎バスへ

お客様の目線に立ち、多様な価値を創造する私たちは、  
“分かりやすい・便利な・身近な”をテーマに掲げ、  
路線バスルートにおける検索システムの改善に取り組みました。  
バス停名はもちろん、ランドマークや現在地、マップからも  
スマホ一つで簡単に発着時刻、経由地、乗換などの  
検索が可能になり利便性が向上。  
引き続き、行先方向幕の表示の見直しや、  
バスロケーションシステムの導入などを予定しています。  
今後も安全・安心への取り組みとともに  
質の高いサービスを追求し、  
お客様に必要とされる長崎バスを目指します。



# Community

## 地域社会

### バス停に長蛇の列、 「バス・路面電車運賃無料デー」

公共交通利用者の減少対策と新たな需要の掘り起こし等を目的に、「バス路面電車運賃無料デー」を実施した長崎市。令和5年度に計7回を実施し、多くのお客様にご利用いただきました。無料デー当日は、長崎市恐竜博物館や長崎バイオパークなどに向かうバス停には長蛇の列ができ、急遽臨時便も運行。無事にお客様を目的地まで、お連れすることができました。



新地中華街バス停



ココウォーク茂里町発車ホーム



恐竜パーク前バス停

ココウォーク茂里町から  
恐竜パーク前のバス停には  
長蛇の列が!!



エスタスキャラクター「えぬたん」と県営バスキャラクター「ポボル」

### 第1回 ながさきバスフェスタ2023開催

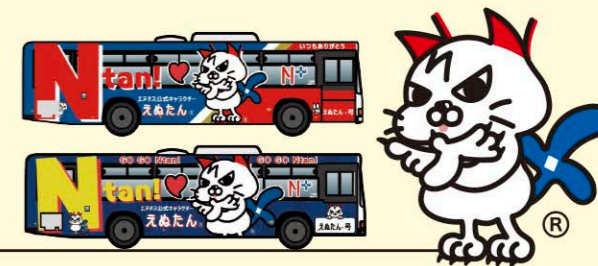
令和5年9月20日の「バスの日」に合わせて、長崎自動車(株)、長崎県交通局、長崎バス観光(株)、長崎遊覧バス(株)、ラッキーバス(株)の5社局が合同で「第1回ながさきバスフェスタ2023」を開催しました。当日は、バス会社共通の課題である、運転者不足の解消の一助とすべくバス運転体験会を実施。体験会では、バス運転者の仕事に興味がある方を募集し、53名から選考された9名が参加しました。また、バスファン向けのイベントも併せて行い、多くのお客様にバスを身近に感じていただくことができました。



各社車両展示



バス運転体験会の様子



## 長崎くんち奉納踊り 「丸山町」

長崎は鎖国時代、西欧との交流の窓口として独自の文化を育み、魅力あふれる街として発展してきました。文化の担い手として、ふるさとの郷土芸能を支えてきたのが長崎検番です。昭和初期には数百名もの芸妓が活躍していましたが、その後衰退し存続の危機にあったことから、支援団体として長崎民芸協会が発足されました。長崎自動車(株)は、同協会の構成会員として支援活動を行っています。



令和5年10月、4年ぶりに開催された諏訪神社の秋の大祭、長崎くんちにおいて長崎検番は丸山町の本踊りを奉納しました。「日本三大花街」と称され、国際交流が盛んだった丸山は、その文化を今に受け継ぐ長崎検番のお膝元です。奉納したのは、長崎検番が十八番とする「うかれ唐人」。長崎の芸妓と唐人の友好を表した踊りで、丸山町がこの演目を奉納するのは58年ぶりでした。長崎検番の芸妓衆による粋で艶のある舞に、県内外から訪れた多くの観客が酔いしれました。

# 4年ぶりの「長崎くんち」

## おくんちバスを運行

長崎バスは、長崎くんちの開催を前に、バスのボディに6カ町の演し物をラッピングした「おくんちづくしバス」を運行しました。車内BGMはシャガリの音、降車ボタン押下時には「モチモチイ!」の掛け声が流れるなど、楽しい仕掛けも施しました。

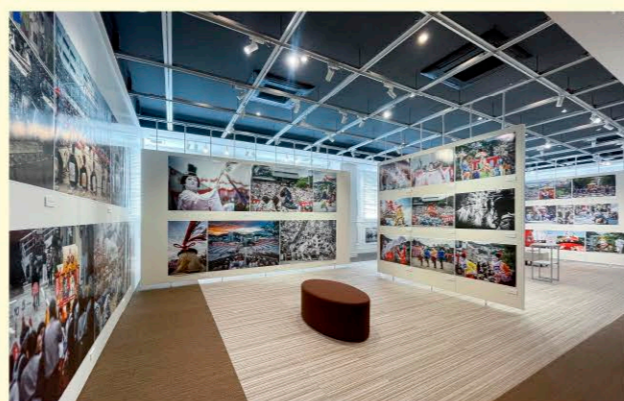
4年振りの開催となった長崎くんちの魅力を広めるための、一翼を担うことができました。



## イーゾワークス くんち写真展を開催

写真家・山頭範之氏ら3人のカメラマンが撮影した約200枚の写真を通して、長崎くんちの賑わいと想いを伝える「長崎くんち写真展」を、楽ギャラリーにて開催いたしました。

これからも文化の発信基地として、長崎の奥深い魅力を伝えていけるように精進してまいります。



## 子ども向けバス教室の開催

長崎バスでは、バスのご利用方法や乗車時のマナー、交通安全への理解を深めていただくため、幼稚園や小学校、学童保育等の子どもたちを対象にバス教室を開催しております。令和5年は12件287名の方に実施いたしました。



## えぬたん号バスツアー

令和5年5月20日と12月17日の両日、「えぬたん号バスツアー第3巻・第4巻」を開催しました。バス押し体験や整備工場見学、第4巻ではさいかい交通訪問も行うなど、大人も子どもも大興奮のツアーとなりました。今後も本ツアーを通じて、長崎バスグループの様々な魅力を広く発信してまいります。



## 観光地域づくりの推進

(一社)長崎国際観光コンベンション協会(DMO NAGASAKI)と長崎自動車(株)は、令和5年1月20日より、長崎市観光マスターブランドデザインのラッピングバスを、長崎空港線エアポートライナーにて運行開始いたしました。この取り組みは長崎市を訪問される方や市民、事業者の皆様にご本ブランドを広く訴求し、認知していただくことを目的としています。



また、みらい長崎ココウォークでは、長崎市観光マスターブランド体験イベント「暮らしのそばに、ほら世界」を開催しました。海の向こうから伝えられる様々な文化を受け入れてきた長崎市。私たち市民にとって「ふつう」で当たり前のことが、この街を訪れる人たちにとって「ふしぎ」で魅力的なこと。そのことにひとりでも多くの「長崎人」に気づいて欲しいという願いから、長崎市観光の魅力を再発見する方法や、パネル展「長崎のふつうは世間のふしぎ。」を開催しました。

## 長崎バス観光開発振興基金

昭和61年に設立した長崎バス観光開発振興基金は、観光を通じて、社会、経済、文化、科学技術の振興など広く時代の要請にこたえる事業への助成を行い、豊かな郷土づくりと人づくりに寄与することを目的としています。令和5年6月29日当基金が主催する「ラーク国際音楽祭」がブリックホールにて開催されました。

今後も観光、文化、スポーツ、国際交流、教育・学術等の振興及び自然環境保護を図るため、必要な助成を通じて長崎のみらいを創造しその繁栄に貢献してまいります。





毎日の暮らしとともに 長崎バスグループ

# Safety and Security

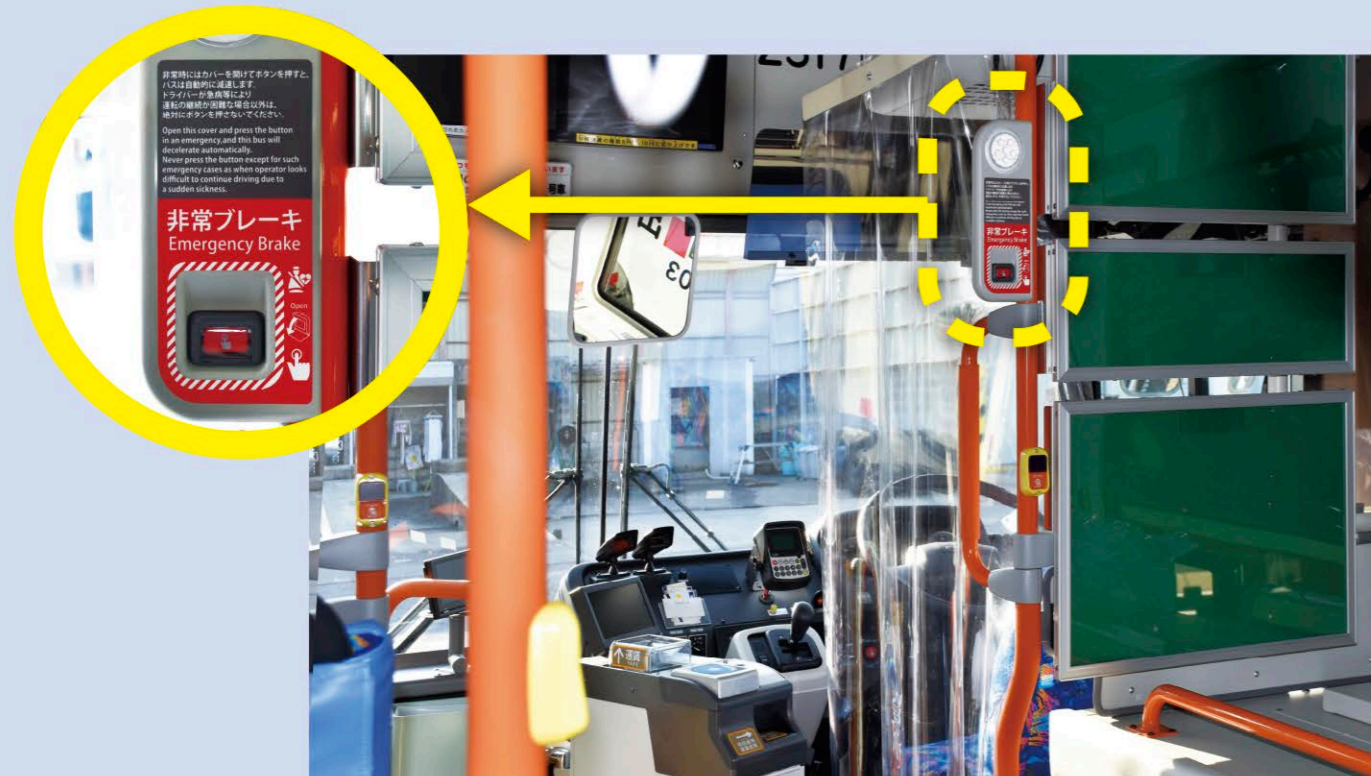
## 安全・安心

### バス運転者の体調が急変時に緊急停止

長崎バスでは、令和5年1月に10両、11月に15両の新車を導入。すべての新車に近年、増加傾向にある、ドライバーの健康状態の急変による事故対策として、非常ブレーキスイッチ式の「ドライバー異常時対応システム(EDSS)」が装備されています。

EDSSは、走行中にドライバーが急病などで安全に運転できない状態に陥った場合、乗客や運転者が非常ブレーキスイッチを押すことで、減速して停止するシステム。車内では赤色フラッシャーランプと音声アナウンスにより、異常時であることをお客様に伝達します。周囲にはホーンを鳴らし、ハザードランプとブレーキランプを点滅させて異常を知らせます。

さらに、11月に導入した新車には、ドライバーモニターシステムにより、常に運転中の運転者の状態をモニタリングする機能も搭載されています。長崎バスでは、今後も安全で快適な車両導入を進めてまいります。



### 安全教育センターでの社外研修受入れ

長崎バス安全教育センターでは、警察・消防機関等訓練の場並びに、一般企業・団体への教育訓練でもご利用いただいております。

令和5年は、長崎県健康事業団様やNBC情報システム様などに対して安全運転講習会を実施しました。今後も、各社の課題に向き合いながら各研修カリキュラムの中で理論と体験を融合させた研修を行ってまいります。

### 島原鉄道と警察 消防が 共同で不審者対応実技訓練を実施

令和5年12月5日、島原鉄道と警察・消防の共同による、列車内の不審者対応訓練が行われました。訓練では、走行中の列車内で刃物を持った不審者が暴れ出したことを想定し、乗客から連絡を受けた運転士が列車を緊急停車させ、運行指令所へ状況を報告。島鉄から通報を受けて駆けつけた警察官が列車内に入り、緊迫した状況の中、不審者を無事確保しました。その後、救急隊が避難した乗客の怪我を確認し、負傷者の緊急搬送にあたりました。今回、85名の関係者が参加しましたが、関係機関の情報共有が重要であると改めて認識する訓練になりました。



### 火災予防訓練実施

令和5年3月6日、長崎北消防署にご協力いただき、大橋営業所にてバスと乗用車の衝突事故を想定した火災予防訓練を実施しました。

長崎バスはこのような訓練を通じて、これからもお客様の安全を第一に市民の足として尽力してまいります。



### 長崎バス観光 優秀安全運転事業所「プラチナ賞」受賞

令和5年2月28日長崎バス観光は、長崎県警察より優秀安全運転事業所として「プラチナ賞」の表彰を受けました。これは乗務員の運転履歴証明書をもとに、毎年長崎県警察が表彰するものです。今後も安全快適な運行を継続してまいります。



### 島原鉄道 緊急事態発生時 対応訓練を実施

令和5年3月30日島原鉄道のバス部門において緊急事態発生時の対応訓練を行いました。訓練では、故障により高速道路上で緊急停車した場合の対応や、バスジャック対応訓練、非常口の開閉訓練など、万が一に備えた一連の流れを確認しました。

島原鉄道では、有事の際に落ち着いて行動し、お客様の安全を確保できるよう、これからも定期的に訓練を続けてまいります。



# Ecology

環境活動

## ハイブリッドバス 新車15両導入

令和5年11月、長崎バスは新型ハイブリッドバス15両を新たに導入しました。

大気環境の改善・地球温暖化防止に配慮した“地球にやさしいバス事業”を進めており、今後、排出ガスが少ないクリーンなエンジンを搭載した車両に順次更新してまいります。



## 車載用太陽光パネルの実証実験

長崎バスでは、バス車両の天井にフィルム型太陽光パネルを搭載し、オルタネーターの発電を補助することで負担を軽減し、燃費向上による軽油使用料の削減効果を図るため実証実験を行っております。

今後も様々な施策を通じて、環境に優しいバス事業を推進してまいります。



## 清掃活動の実施

長崎バスでは、各営業所単位で運転者自ら発案し日々運行している路線の清掃活動を行っています。バス停や路線のごみ拾い、生い茂った草木の刈り取りなど、お客様が安全かつ快適にバスをご利用いただけるような環境を日々整えています。





# トピックス Topics 2023



## 島原鉄道 115周年

島原鉄道は令和5年5月5日に創立115周年を迎えました。そこで、日頃の感謝をこめて、周年記念イベント「島原鉄道創立115周年祭」を島原船津駅等にて開催しました。

当日は天候にも恵まれ、予想を大きく上回るお客様にご来場いただきました。鉄道車両の乗車体験や連結作業実演などの催しに加えて、当社秘蔵の鉄道部品即売会、地元高校生による販売コーナーなどを設け、会場は大いににぎわいました。



## さいかい交通 20周年

平成15年6月24日に創立したさいかい交通は、令和5年に運行開始20周年を迎えました。バスをご利用いただいているお客様へ日頃の感謝を込めて、10月1日(第一弾)、10月22日(第二弾)に「大感謝20周年記念キャンペーン」を開催しました。

第一弾では、記念キーホルダー及びクリアファイル・ボールペン配布を実施。限定300個の記念キーホルダーは、さいかい交通の本社がある板の浦待合所にご来場いただいたお客様へ配布しました。また、バスも通常の約2倍のお客様にご利用いただきました。

続く第二弾では、「さいかい交通全路線乗り放題」のイベントを実施。当日は、「長崎市バス・路面電車運賃無料デー」と合わせて実施したこともあり、通常時の約5.5倍である約2,300名のお客様にご利用いただきました。

今後も皆様に支えられていることに感謝しながら、日々の業務に邁進してまいります。



## ココウォーク 15th Anniversary

## みらい長崎ココウォーク15周年

みらい長崎ココウォークは、令和5年10月1日に開業15周年を迎えました。これを記念して、15周年アニバーサリーセールや拡大版赤ちゃんハイハイレースを実施。その他、長崎では初開催となる「こども夢の商店街」を開催しました。「こども夢の商店街」とは、創意工夫して取り組む「お店屋さん」と、こども夢の商店街の運営に携わる、銀行や警察などの「オンゴト」に挑戦することで、子どもたちが働くことの面白さと難しさを学ぶことができるキャリア教育イベントです。

みらい長崎ココウォークでは、子どもたちの活動を支援することで、さらに魅力的で持続可能なまちづくりを目指してまいります。



拡大版赤ちゃんハイハイレース



## 出島ミュージアムショップ リニューアル

長崎バス商事が運営する、「出島ミュージアムショップ」。異国情緒漂う長崎らしい商品を多数取り揃えた、「出島舶来コーナー」を新設しました。長崎オランダ貿易の象徴「出島」を訪れた際は、ぜひミュージアムショップにもお越しください。



## ホテル日航ハウステンボス バゲッジキーパー導入& 制服リニューアル

ホテル日航ハウステンボスでは、一昨年の自動チェックイン機に続き、自動荷物預かりシステム「バゲッジキーパー」を導入しました。チェックイン前やチェックアウト後にお荷物をお預かりし、手ぶらでハウステンボスをお楽しみいただけます。音声ガイダンス機能が付いた液晶タッチパネルで簡単に荷物を出し入れすることができ、省人化に役立っています。初めての方にも分かりやすく、荷物を高く持ち上げる必要がない為、ご年配のお客様にも「安全」で「安心」な運用が可能になりました。

また、12年ぶりにスタッフの制服をリニューアルしました。程よくカジュアルで品のある雰囲気、そして多様性と機能性を意識した制服は、スタッフは勿論、お客様からもご好評いただいています。

ホテル日航ハウステンボスは今後も、お客様に快適にホテルでの時間をお過ごしいただけるよう、様々な取り組みを行ってまいります。



ホテル日航ハウステンボス制服リニューアル

## 長崎バス商事 健康経営優良法人 2023に認定



長崎バス商事(株)は昨年に引き続き、健康経営優良法人2023に認定されました。健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実施している企業や法人を日本健康会議が認定する制度です。

今後とも長崎バス商事(株)は従業員の健康のため、健康経営に取り組んでまいります。

## 長崎バス情報サービスが 遺失物管理 システムの導入を支援

一般路線バスと空港バス、高速バスを運行し、1日約10万人の利用がある長崎バスでは、これらの路線で拾得した遺失物は年間約1万3000件にも上ります。お客様からも多くのお問い合わせがある中、各営業所では遺失物管理業務を、個別かつ手作業で行っていました。担当者の作業負担の低減と、お問い合わせに迅速に対応するための、遺失物情報の一元管理を課題としていました。

そうした中、長崎バス情報サービスが遺失物管理システムの導入を支援。同システムは遺失物情報をサーバー上で一括管理し、各営業所での登録、検索、返還、警察届出業務を支援します。これによって、効率的な情報共有が可能になり、お客様のお問い合わせにも迅速に対応できるサービス向上が実現しました。

## 青雲荘 配膳ロボットが活躍

青雲荘では、令和5年11月より配膳ロボットが活躍しています。厨房から食事会場まで離れているため、配膳ロボットの導入によって作業の効率化が実現しました。その結果、料飲スタッフは接客に集中できるようになりました。

快適なサービスと、料理もさらに美味しくなった青雲荘にぜひお越しください。

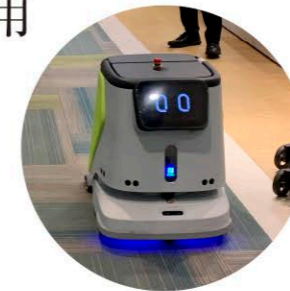


## 長崎バス建物総合管理 ロボット清掃の活用

長崎バス建物総合管理(株)では、みらい長崎ココウォークでの導入を念頭に、清掃ロボットのトライアルを行っています。

この取り組みは、人手不足の解消と、環境美化のさらなる向上を目指した実証実験です。複数メーカーの機種を使用し、来館されるお客様へ、さらに心地よい場所を提供できるよう取り組んでおります。

今後も当社は、お客様や働くすべての皆さまが快適に過ごしていただけるよう、心を込めたメンテナンスを継続してまいります。



## 楽61号 日本地域情報コンテンツ大賞2023 にて優秀賞を受賞

「長崎を知る、遊ぶ」をコンセプトに長崎の歴史や文化などの情報を発信する季刊誌「楽」。この度「日本地域情報コンテンツ大賞2023」にて、楽61号が地方創生部門内閣府地方創生推進事務局長賞 優秀賞を受賞いたしました。



## 長崎バスグループ

長崎自動車株式会社

長崎バス観光株式会社

さいかい交通株式会社

長崎バス商事株式会社

長崎バス建物総合管理株式会社

長崎バス情報サービス株式会社

長崎バスホテルズ株式会社

ホテル日航ハウステンボス

雲仙温泉青雲荘

長崎バスターミナルホテル

みらい長崎ココウォーク

株式会社COCOアドバンス

五島自動車株式会社

島原鉄道株式会社

島鉄観光株式会社

株式会社イズワークス

株式会社エスタス